

## 2023（令和5）年度版函館市環境白書（案）への

### 事前意見に対する回答

NO	意見内容	回答部課	頁
1	<b>【石塚委員】</b>		
①	主な再生可能エネルギーなどの利用状況について	環境総務課	1
②	イワシの漂着について	環境総務課	2



2023（令和5）年度版 函館市環境白書（案）への事前意見に対する回答

白書 頁	P 5	回答部課	環境総務課
No.1-①	<p>表2-1 主な再生可能エネルギーなどの利用状況（令和4年度）表に使用されている左側用語を関連性を含め説明して頂ければ幸いです。</p> <p>①使用電力量 ②発電電力量 ③買電電力量</p>		

- ①使用電力量は施設または設備の稼働等の際に使用する電力量，②発電電力量は発電設備により発電した電力量，③買電電力量は電力会社より購入した電力量のそれぞれ令和4年度における年間の電力量となっております。
  
- 日乃出清掃工場の例で申し上げますと，令和4年度に廃棄物発電により②発電電力量として12,576,299kWhを発電したうち，売電電力量欄のとおり4,435,178kWhを売電しています。
  
- また，日乃出清掃工場の稼働等のために①使用電力量として9,492,715kWhを要したことから，②発電電力量と売電電力量との差引8,141,121kWhを消費したほか，③買電電力量として1,351,594kWhの電力を電力会社から購入し消費しています。

2023（令和5）年度版 函館市環境白書（案）への事前意見に対する回答

白書 頁	P 1 4	回答部課	環境総務課
No.1-②	海岸漂着物 イワシ漂着については対応ご苦労様でした。 現時点で発表できるデータがあればお知らせいただきたい。		

- 別添「戸井地区浜町を中心として大量に漂着したイワシの処理について」を参照願います。

## 戸井地区浜町を中心として大量に漂着したイワシの処理について

### 1 経緯

12月7日（木）午前、戸井地区浜町の海岸に大量のイワシが漂着していることが判明した。

同日から、海岸管理者である北海道と連携し、緊急的な対応として、9日（土）～11日（月）にかけて、職員等が手作業により除去し、12日（火）から委託業者の重機等により除去してきたが、26日（火）時点で、おおむね作業を終えた。

### 2 これまでの取り組み

- ・回収方法：12月 9日（土）～11日（月） 手作業により除去  
12月12日（火）～26日（火） 重機等により除去

- ・回収量：12月9日（土）～26日（火）

焼却処分 401.97トン

埋立処分 135.28トン（砂が混じった骨や鱗等の廃棄物）

合計 537.25トン

### 3 今後の対応

当面の間は、定期的に海岸付近を巡回し、新たにイワシが漂着した場合は、手作業により回収するなど、状況に応じて対応する。